



File No.18 旧東北砕石工場の坑道

近代化支えた遺産

東北砕石工場は大正13年当時の村おこしのリーダー、鈴木東蔵が興した石灰工場です。土壌改良など農業生産の向上に努めた宮沢賢治が晩年技師として働いたことでも知られています。

平成6年、旧東山町に寄贈されたこの施設は、周辺が整備され、8年に近代化遺産として文化庁登録有形文化財に指定されました。

現在は、石と賢治のミュージアムの一部として見学が可能です。同ミュージアム事務室にお申し出ください。

【アクセス】JR大船渡線 陸中松川駅から徒歩3分
【問い合わせ先】同ミュージアム ☎3655